

未来に生かす自然のエネルギー 牛山 泉
めあて

「未来に生かす自然のエネルギー」を読んで、学習の見通しをもとう。

感想

(例) ・電気をむだづかいしないようにしたい。

・自然のエネルギーをもっと使わなければならないと思った。

・グラフや地図がたくさん使われている。

学習課題

「持続可能な社会」の実現を呼びかけるリーフレットを作ろう

⑨	/	リーフレットを紹介し合う
⑧	/	リーフレットを作成する
⑦	/	リーフレットを作成する
⑥	/	資料を集め、原こうメモを作成する
⑤	/	資料を集め、原こうメモを作成する
④	/	筆者の「説明の技」を読み取る
③	/	筆者の「説明の技」を読み取る
②	/	筆者の主張を読み取る
①	/	学習計画を立てる

【1 / 9時間目 指導路案】 使用するワークシート「未来に生かす自然のエネルギー」①
活動のねらい

エネルギー問題について関心をもたせ、学習の見通しをもたせるようにする。

1 エネルギー問題に関する新聞記事を読む。

○ 身近な話題から、エネルギー問題に対して関心をもたせる。
※ 電子黒板や実物投影装置を使うと、新聞記事を提示するのに便利です。

2 「未来に生かす自然のエネルギー」を読み、感想を発表し合う。

○ 「持続可能な社会」を呼びかけている文章であることや、文章中に数多くの資料が示されていることに気付かせる。

3 学習の流れを確認する。

○ 「持続可能な社会」の実現を呼びかけるリーフレットを作成することを伝え、教師が作成した見本を提示する。
※ 教科書四十二ページにリーフレットのまとめ方が書かれています。八つ切り画用紙に方眼紙を貼り付けると作成しやすいです。「リーフレットモデル」を参考にしてください。

○ 筆者が読み手を納得させるための工夫(説明の技)に着目しながら教材文を読み取り、それを生かしてリーフレットを作成するという学習の見通しをもたせる。

※ 児童が作成したリーフレットを市役所などに展示することで、自分の考えを地域に発信するという相手意識や目的意識をもたせることができます。

4 本時の学習の振り返りをして、次時の学習について見通しをもつ。

○ リーフレット作りや教材文の読み取りに対しての意気込みや願いをワークシートに書かせる。

評価 エネルギー問題について関心もち、進んで学習に取り組もうとしている。

(アー1)

○ ワークシートで自己評価をさせる。

○ 次時は、教材文の文章構成や筆者の主張を読み取っていくことを確認させる。